

経営理念：利用者『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）

かもしか年中児クラス便り

令和5年9月19日（火）

文責：山神 寿江

今月のクッキングでは「たこ焼き」づくりに挑戦しました。たこを1匹購入し、タコの生態やにおい、変化など子どもたちと環境認識を含め一緒に取り組みました。「なんか臭いね」「お湯につけると色が変わった」「お湯につけるとピーン

ってなっていたのが、くるってなったね（足）」と実際に見て、においをかぎ、触り、五感でたくさんのことを感じた子どもたち。たこの変化に目をキラキラさせ参加していました。（スイミーこども園インスタに更新中）先月のクラスだよりでもお伝えしたように、子どもたちが経験の中で気づく、感じる、発見できる環境を大切にしていきたいです。

子どもたちのやる気スイッチオン～できるようになりたい思い～

♪秋がきた～ら♪と運動会の歌ではだれよりも元気よく「イエーイ！」とこぶしを挙げ元気よく歌っている子どもたち。運動会に向けて楽しみにしている姿が伝わってきます。「おとうさん、おかあさんに～見てほしい」と今子どもたちは雲梯やのぼり棒、竹馬と懸命に取り組んでいます。竹馬ではお父さん、お母さんお手製の竹馬に「この竹馬が1番乗りやすい」と嬉しそうに取り組んでいます。バランスをとるまでは難しく、何度も転びながら取り組んでいます。しかし出来るようになりたい思いから「先生こっちの手は離していいよ。」や「先生手離してみ。一人でやってみる」など何度も転びながらも挑戦する子どもたちのすがたに頭が下がります。また鉄棒の前回りでは鉄棒にお腹はのせるも、回ることが怖く、涙目になっていた子どももいました。「どうする？」「私も手伝うよ」と声をかけると「やってみる」と恐る恐る挑戦します。支えることで前回りが成功！「やったね」と一緒に喜んで「先生、一人でやってみる」と挑戦。しかしなかなか鉄棒に乗ることができずでしたが、あきらめることなく、挑戦することで成功！その日のうちに前回りを一人で出来るようになっていました。またほかの子どもは、「怖いから今日はここまでにする」と自分で決め取り組んでいます。子どもたちの出来るようになりたい思い、お父さん、お母さんに見てほしい思い、あきらめない気持ち・・・運動会も1ヶ月に迫り、意欲的に取り組んでいる子どもたちの姿にとっても成長を感じます。誰もが得意なこと、苦手なことがあります。得意なことはどんどん伸ばしていけるように、苦手なことに対しても、少しでも挑戦してみようかな・・・という思いを大切にしていきたいです。それぞれ、やる気や意欲が異なることももちろんです。子どもたちの「やってみようかな」「できるようになりたい」という思い、きっかけを引き出せるように取り組んでいきたいです。掌にがんばりまめや足の皮がむけている子どもたちもいます。子どもたちの頑張っている証です。ぜひ子どもたちの「できた」や「頑張っている姿」を受け止め、ぎゅーと引き続きしていただけたら、子どもたちはもっともっとやる気になるだろうと思います。当日、たくさんの保護者の方に見守られ、緊張すると思いますが、一人ひとりの子どもたちが、その子らしさを十分に発揮でき、きらきら輝く1日になりますように努めてまいります。



<おしらせ・お願い>



・週末に靴を持ち帰ります。靴を入れる袋を持たせてください。

・暑さも増し股付サンダルで登園してくる子ども達も増えました。日中の活動や係活動の中で靴を履くことがありますので、必ず置き靴を持たせてください。

・毎日フェイスタオルを持ち帰ります。次の日にフェイスタオルを持たせてください。

・今まで水着の準備ありがとうございました。今年度の水遊びは終了しましたのでお知らせいたします。



☆今月の
子どもたちの様子



苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 榎並 理恵 **解決 責任者** 園長 中根 賢誠

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482-2927) 横峯 友里子 (099-474-1851) 山口 和美 (090-5473-5866)